

1 調査の名称

高知県糖尿病薬処方実態調査

2 調査の目的

本調査は、糖尿病の重症化予防を目指し、医療と保険者が連携した療養支援体制を構築するため、県内の糖尿病患者への処方薬の実態を把握することを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他)

保険薬局

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

約400

(2) 報告者の選定方法 (全数 無作為抽出 有意抽出)

高知県薬剤師会が作成した高知県内の保険薬局一覧

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は別添の調査票を参照)

①保険薬局所在地の圏域

②糖尿病薬が処方された患者の人数

③薬局薬剤師による疑義照会及び患者指導の事例の有無

④糖尿病薬が処方された患者の血液検査値

(2) 基準となる期日又は期間

令和4年11月1日から11月30日までの1か月間

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

高知県 — 民間事業者 — 報告者

(2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査 調査員調査 その他 (FAX)

[調査方法の概要]

民間事業者を通じて郵送により報告者に調査票を配布する。報告者は、調査票を民間事業者に郵送又はFAXする。民間事業者は、調査票をとりまとめて県に提出する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他 ()

(1年を超える場合又は不定期的場合の直近の実施年：令和3年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

令和4年10月中旬～12月下旬